

お知らせ

記者発表資料
配布日時

令和2年10月13日
14:00

■同時発表先:

合同庁舎記者クラブ・島根県政記者会・岡山県政記者クラブ・中国地方建設記者クラブ

「令和2年7月豪雨」に対して 緊急的な治水対策に着手します

～令和2年7月豪雨により被害を受けた江の川の再度災害防止など～

令和2年7月豪雨により、浸水被害を受けた江の川水系江の川の再度災害を防止するための緊急的な対応として、防災・減災対策等強化事業推進費を活用して河道掘削等の治水対策に着手します。

あわせて、平成30年7月豪雨により甚大な被害を受けた高梁川水系小田川で、同推進費を活用して堤防強化を実施し「真備緊急治水対策プロジェクト」の加速化を図ります。

※各河川での対策の内容については、別紙をご参照ください。

※防災・減災対策等強化事業推進費は、大雨や高潮等による災害を未然に防ぐ事前防災対策のうち地域の課題等が解決し事業の実施環境が新たに整った対策や、大雨による崖崩れ等が発生した地域において再度の被災を防止するために緊急的に実施する対策に対して年度途中に機動的に予算を配分し、防災・減災対策の強化を目的とする予算です。防災・減災対策等強化事業推進費の概要については、以下のウェブサイトをご覧ください。

https://www.mlit.go.jp/kokudoseisaku/kokudoseisaku_tk9_000021.html

※なお、本発表は、国土交通省記者発表『防災・減災対策の推進や令和2年7月豪雨対策等に緊急予算支援！』を受け行ったものです。

https://www.mlit.go.jp/report/press/kokudoseisaku09_hh_000107.html

【問い合わせ先】

国土交通省 中国地方整備局

☎ (082) - 221-9231 (代表) (平日昼間)

河川部 河川計画課長

はせがわ
長谷川

ふみ
史 明

(内線 3611)

【広報担当窓口】

広報広聴対策官

かとう
加 藤

こうじ
浩 士

(内線 2117)

企画部 環境調整官

ごとう
後 藤

としひさ
寿 久

(内線 3114)

令和2年7月豪雨を踏まえた緊急的な対応【江の川水系江の川】

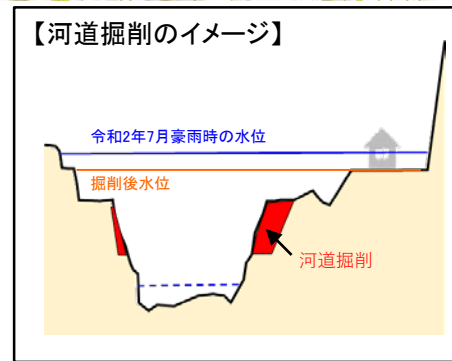
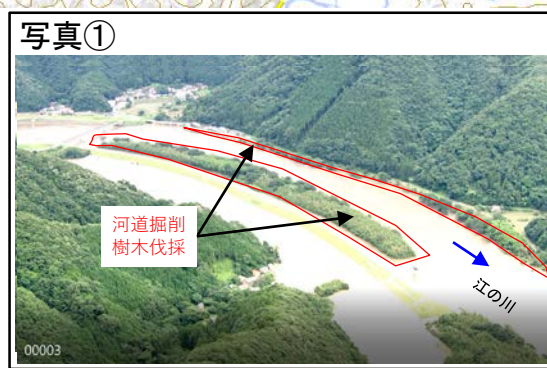
- 令和2年7月豪雨により、江の川水系江の川の水位が上昇し、江の川下流部（島根県側）の沿川において浸水被害が発生しました。
- 今後の出水に備え、江の川において、河道掘削・樹木伐採を緊急的に実施し、早期に治水安全度の向上を図ります。



令和2年7月豪雨
江の川における浸水被害状況



〈河道掘削実施予定箇所〉



「地理院地図」より

真備緊急治水対策プロジェクトの加速化【高梁川水系小田川】

- 平成30年7月豪雨により堤防の決壊や越水等が発生し、甚大な被害を受けたため、再度災害防止を図るべく小田川合流点付替え事業の完成前倒しや小田川堤防強化などを実施しています。
- 推進費を活用し、引き続き小田川堤防強化を実施し、地域住民の安全・安心を早期に確保します。

【位置図】



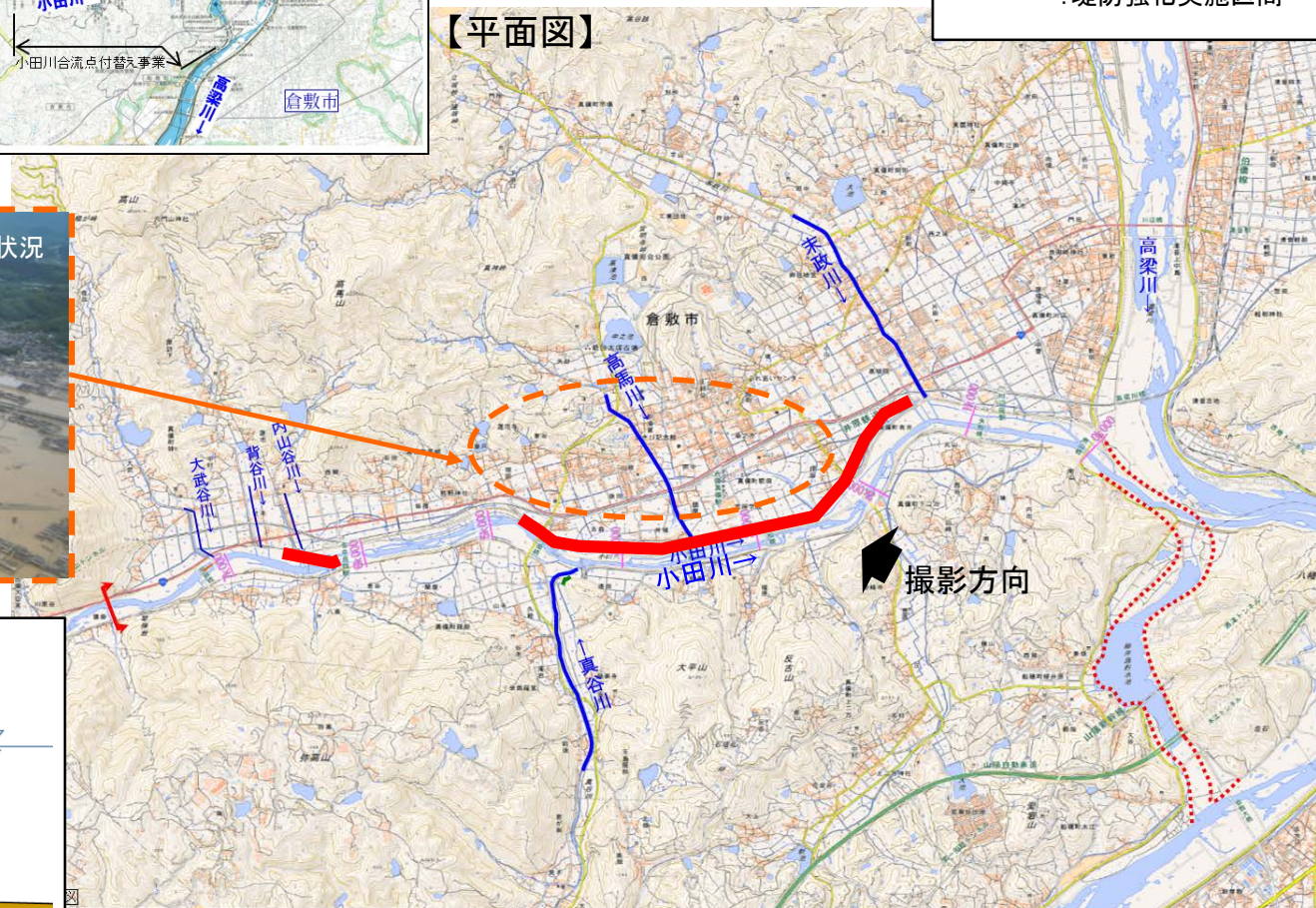
【広域図】



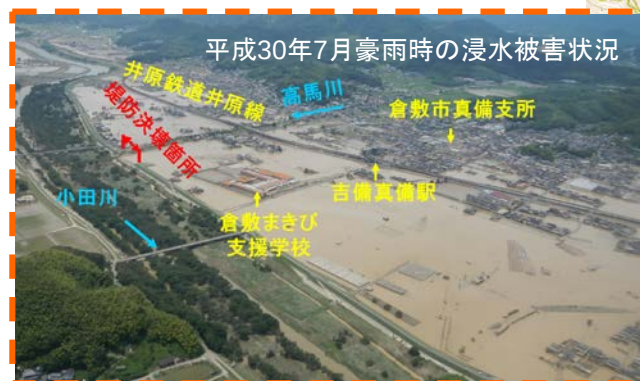
凡例

— : 堤防強化実施区間

【平面図】



平成30年7月豪雨時の浸水被害状況



【堤防強化イメージ】

